

ノーベル賞受賞

大隅氏記念講演

崇城大50周年

崇城大（熊本市西区）の開学50周年を記念した講演会と感謝の集いが13日、熊本市中央区のホテルで開かれ、教育関係者ら約700人が参加した。

講演会では、2016年にノーベル生理学・医学賞を受賞した大隅良典・東京工業大栄誉教授が研究内容を説明。「知的好奇心に支えられ、たくさん偶然とすばらしい出会いのお陰で研究を進めることができた。新しい分野にチャレンジする人が続々と出てくる。ことが、サイエンスには大事だ」と語った。

中山峰男学長は「若い人は無限の可能性を持っている。大隅先生のような逸材が出るよう、学生の心に火をつけるような教育を実践していきたい」と述べた。